The Democratic Party of Japan
民主
PRESS MINSHU
号外（第1・第3金曜日発行）
民主党広報・宣伝委員会
〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11-1
電話 03-3595-9988（代表）
press@dpj.or.jp　http://www.dpj.or.jp

定価1部100円（税込）　年間購読料3,000円（送料含む）　平成9年4月25日　第3種郵便物認可

笠（りゅう）ひろふみから皆さまへのメッセージ【リュウズ クラブ】vol.54

RYU'S CLUB

『特定秘密保護法』の成立強行。自民党に対峙できる勢力の結集を目指す！

今年も残すところあとわずかとなりました。昨年12月の総選挙で惨敗し、野党として再出発した一年でした。夏の参議院選挙でも自民党が圧勝し、衆参ともに与党が過半数を占める状況で、厳しい国会対応を強いられました。

特に、先日閉会した臨時国会では、『特定秘密保護法案』が強行採決されたことは残念でなりません。我が国の安全保障上、インテリジェンスを強化していくために、情報漏えいを防ぎ、秘密を管理するための法整備は必要だと思います。しかし一方で、行政の情報は国民のものであり、国民の知る権利や報道の自由が損なわれることは決してあってはなりません。民主党は、秘密を必要最小限にとどめ、適正に管理するという基本姿勢の下に対案を提出し、論戦に臨んでまいりました。公文書は一定期間後に原則公開とすることや情報公開制度の拡充、国会への情報提供、第三者機関によるチェックの必要性などについて質しました。これに対し、政府の答弁は、二転三転したり、あいまいな点も多く、まだまだ議論が必要です。世論調査でも、法案の趣旨に賛成、反対に関わらず、多くの国民の皆さんが慎重な審議を求めています。なぜこのように数の力で審議を打ち切り、結論を急ぐのか。もっと熟議を重ねて、国民の皆さんの不安や疑問を払拭していく努力をすべきです。政府は、土壇場になって突然、有識者による機関や新たな組織を発足させる方針を表明しました。しかしながら、これらは法律に根拠規定はなく、実際に機能するのかどうかもわかりません。「法律ができたから終わり」という幕引きを許さず、引き続き、来年の通常国会でも『特定秘密保護法』の問題点を指摘し、チェックしてまいります。

このように安倍政権のおごりが見え始めただけに、これに対峙できる勢力の結集も真剣に検討しなければなりません。一強多弱という状況を打ち破るためには、野党の連携強化が必要です。私も議員として11年目を迎えました。中堅としての自覚をもち、民主党が中心になって、他党の志を同じくする人たちとも、政策の研鑽を重ねながら、信頼関係を構築していくことができるようにがんばってまいります。

笠（りゅう）ひろふみ
文部科学委員会理事　国会対策委員長代理

■ 民主党神奈川県第9区
総支部事務所

〒214-0014 神奈川県川崎市多摩区登戸
1644-1 新川ガーデンビル1F
TEL.044-900-1800
FAX.044-900-1011

■ 民主党党員
サポーター募集

民主党を応援したい18歳以上の方ならどなたでも党員・サポーターになれます。

＜党員とは＞
■党員は、それぞれの地域にある民主党の総支部（総支部がない地域は都道府県連）に所属します。
＜総支部＞とは、衆議院、参議院の各議員、または公認候補者などを代表者とする民主党の地域組織です。
■党費は年間6,000円です。有効期間は1年。
■党員は、民主党の運営や活動、政策づくりに参画できます。
■党員証と、民主党の広報誌「プレス民主」（月2回発行）が送付されます。党員の権利や活動は民主党規約や組織規則、倫理規則で定められており、それ以外の義務やノルマなどはありません。

＜サポーターとは＞
■会費は年間2,000円です。有効期間は1年。
■党で主催する講演会や勉強会、イベント、選挙ボランティアに参加することができます。

民主党